記者発表資料

平成２７年　3月１６日
山形河川国道事務所

国道１３号山形市南成沢交差点改良後 渋滞が緩和し、生活道路への流入車両が減少しました。

国土交通省山形河川国道事務所では、国道１３号山形市南成沢地内において、右折待ち車両による渋滞混雑緩和と併せて渋滞回避車両の周辺生活道路への流入対策として右折レーン新設工事を実施し、平成26年6月30日に完成・供用しました。
この度、供用後の交通状況調査を行った結果についてお知らせします。

○交差点改良により、蔵王産業団地に向かう南進方向の通勤者の方の約半数が通勤ルートを変更しました。

○右折車両が分散
- 物産館前交差点
  供用前：２８１台／2h→供用後：１２２台／2h
- 南成沢交差点
  供用前：　－　台／2h→供用後：３７２台／2h

○物産館前交差点の渋滞が緩和
  供用前：１００m　　→供用後：　１０m

○周辺生活道路への流入車両が減少
- 横断部①
  供用前：１２０台／2h→供用後：　７５台／2h
- 横断部②
  供用前：１３３台／2h→供用後：　６８台／2h

※供用前調査：平成26年3月26日7:00～9:00
供用後調査：平成26年7月29日7:00～9:00

≪発表記者会：山形県政記者クラブ、山形建設業界専門紙≫

【問い合わせ先】
国土交通省　東北地方整備局
山形河川国道事務所
交通対策課長　遠藤（えんどう）　徹（とおる）
電話(代表)：023-688-8946

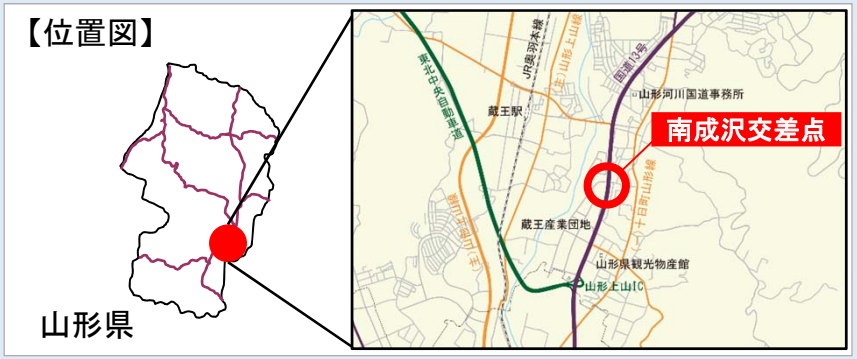
一般国道13号

南成沢交差点改良による整備効果

（平成26年6月30日供用）

①物産館前交差点での右折交通の分散
②物産館前交差点での渋滞が緩和
③生活道路への流入車両が減少

【位置図】







整備前の問題点と実施対策

・通勤時間帯に、国道13号上り方向から蔵王産業団地へ向かう車両により、物産館前交差点で右折渋滞が発生(写真①)
・渋滞を回避するため、物産館前交差点の手前で左折して生活道路に流入する通勤交通が発生(写真②)

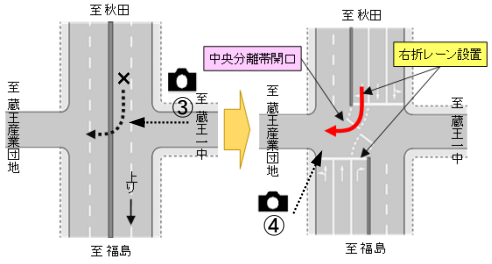






南成沢交差点

・中央分離帯を開口、右折レーンを新設



対策の効果

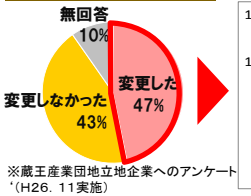
蔵王産業団地への通勤ルート変更による交通状況の変化



▲通勤ルートの変更パターン
※蔵王産業団地立地企業従業員アンケート（H26年11月）

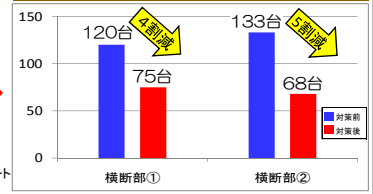
・蔵王産業団地就業者へ行ったアンケート結果により、交差点改良後に、47%の方が通勤ルートを変更
・結果、生活道路への流入車両が減少

▼対策後の通勤ルートの変更

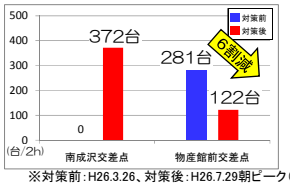


※蔵王産業団地立地企業へのアンケート（H26．11実施）

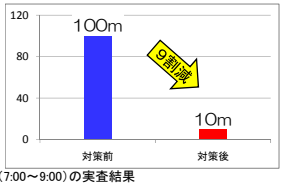
▼生活道路への流入車両の変化（横断部交通量）



▼物産館前の右折交通量が分散



▼物産館前の渋滞が緩和



※対策前：H26.3.26、対策後：H26.7.29朝ピーク（7:00～9:00）の実査結果

地域の声

○南成沢交差点が完成し、生徒の通学経路になっている国道横断部を通過する車両が減少し、非常に安全になった。

蔵王第一中学校　校長